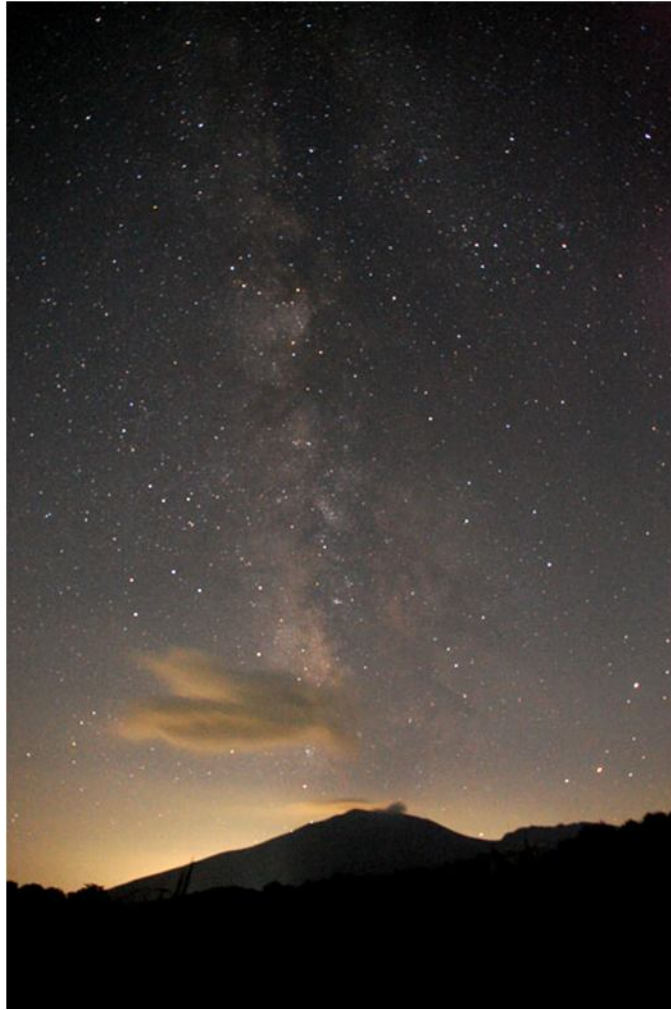


## 「天の川と暗黒星雲 (2)」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

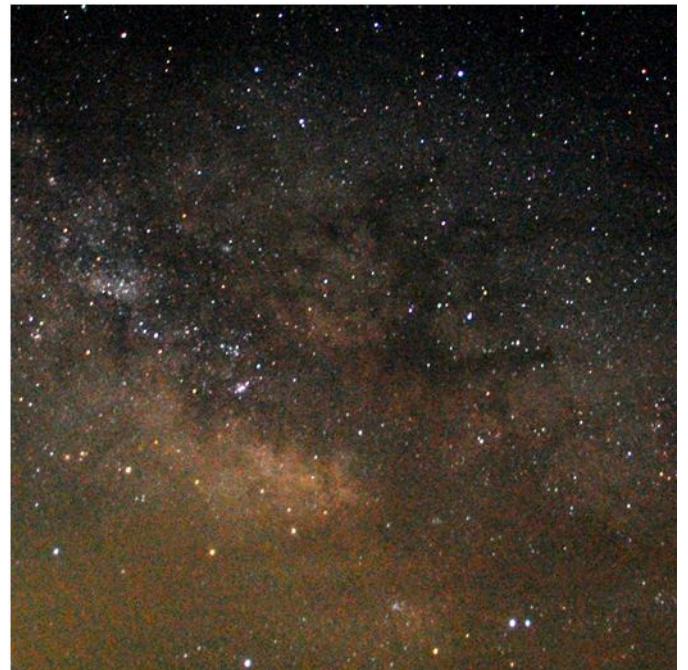
夏の天の川は美しい。特に南のいて座の方向の天の川は、空の暗い土地なら、肉眼でもはっきりとわかる。それはいて座の方向に、天の川で最も明るい部分……銀河系の中心が存在するからだ。



上・下「浅間山と夏の天の川」 北軽井沢 C.Tanaka  
ニコン D40 / 18mm / タカハシ P2 / 2分露光

夏の天の川は南の地平線から「立ちのぼる」ように見える。しかし天の川は、我々自身が住む「銀河系」の円盤を「内側から横に」見た姿だ。従って、首を 90° 横に傾けて観察するのが正しい。下の写真のようになる。これが、地球上で人の眼だけで観察できる、銀河系の最もリアルな姿なのである。

天の川で最も明るい、いて座付近にも暗黒星雲は存在する。星が密集していて天の川が明るい分、暗い暗黒星雲がよく目立つ。特にいて座付近の暗黒星雲は、山間部の川のように、複雑に入り組んでいる。こんな写真を、数分で撮影できるのだから、やはり北軽井沢の星空はすばらしいと思う。



上「いて座付近の銀河と暗黒星雲」 北軽井沢

